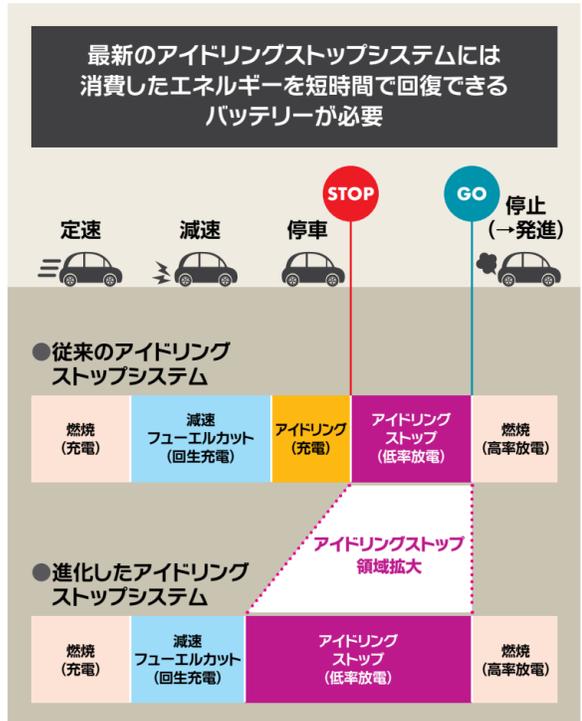
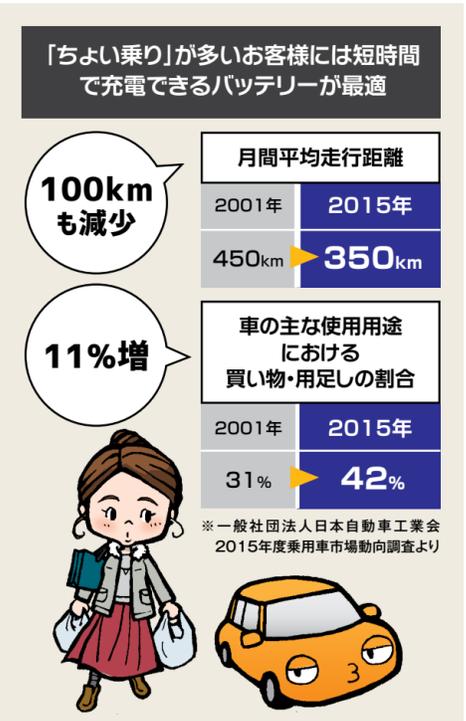


理由その1 エコカーの急速な普及
地球温暖化防止対策として、省エネ法に基づき自動車に燃費基準が設定され、各メーカーはエコカーの開発に力を入れてきました。中でも燃費性能とコストに優れたアイドリングストップ車の販売台数が飛躍的に増加。2020年には乗用車全体の35%を占めることが予測されています。

理由その2 アイドリングストップシステムの進化
アイドリングストップシステムの進化によってアイドリングストップの回数や時間が増えた一方で、バッテリーの充電時間は短縮。さらに、電動スライドドアやスマートキー、センサーカメラなどの車両装備が増えたことで、バッテリーにかかる負担が大きくなっています。短時間でも十分に充電でき、過酷な使用状況でも性能を維持できるバッテリーが必要とされています。

理由その3 カーライフの変化
乗用車の月間平均走行距離は年々減少しています。その要因の一つに、車を「日常の買い物・用足し」で使用するドライバーが増えていることが挙げられます。主に「ちょい乗り」で使用される車のバッテリーは放電気味になり、バッテリーにかかる負担が大きくなります。



VICTORY FORCE IDLING STOP II 取り扱いの注意点

交換時の寸法確認……バッテリーカバーやトレイがある場合は寸法に余裕があるかを必ず確認してください。在庫のメンテナンス……バッテリーの性能を維持するために、3ヵ月に一度を目安に補充電を実施してください。

お客様が安心して運転できる環境を支えるENEOSのアイドリングストップ車対応バッテリー「VICTORY FORCE IDLING STOP II」。

多くのユーザー様へご提案いただきますよう、よろしくお願いいたします。

この冬、アイドリングストップ車対応の VICTORY FORCEが進化を遂げてリニューアル!

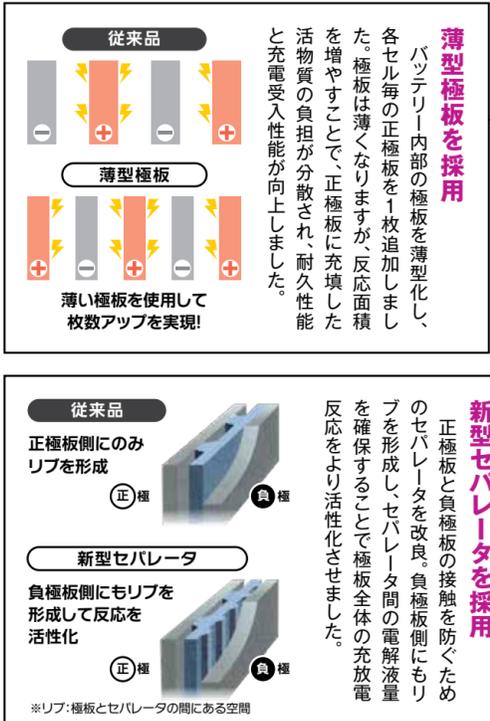
進化のポイント

- その1 「耐久性能」を大幅に改善**
近年の進化したアイドリングストップ車の激しい充放電にも対応できるよう、耐久性能を向上。これにより従来品に比べアイドリングストップシステムの性能を長期間維持できるようになり(従来品比200%超)。「省燃費」や「CO₂削減」など、地球環境に対しさらに貢献できる商品となりました。
- その2 「充電受入性能」を向上**
短時間で素早く充電できるよう、バッテリーの充電受入性能を向上いたしました。



VICTORY FORCE IDLING STOP II
アイドリングストップ車対応

国内最高水準の性能ランクを実現したことに加え、性能ランクの数値には表れない耐久性能を大幅に改善。最新のアイドリングストップ車にも対応した高性能・高耐久性能を持つ次世代型バッテリーとして生まれ変わりました。



高耐久性能を実現し、アイドリングストップシステムを最大限に活かす最新テクノロジー

近年発売されるアイドリングストップ車は従来に比べてアイドリングストップの時間や回数が増えており、バッテリーの使用状況はより過酷になったと言えます。「VICTORY FORCE IDLING STOP II」は、3つの最新テクノロジーによって繰り返される充放電の連鎖にも耐えられる高耐久性能を実現！リニューアルしたアイドリングストップ車対応 VICTORY FORCE の魅力をご紹介します。

従来のサイズ表記
M-42R / 55B20R

VICTORY FORCE IDLING STOP IIの表記
M-55 R / B20 R

サイズ 性能ランク 端子 サイズ 端子

従来のサイズはSBA規格とJIS規格を併記していましたが、VICTORY FORCE IDLING STOP IIはより分かりやすくするために性能ランクの表記を統一しました。

※ SBA:電池工業会規格 JIS:日本工業規格

従来の「M」サイズに加え、**「N」「Q」「S」**の3つのサイズを追加!

新たに追加したサイズ
N-75 / B24L
Q-95 / D23L
S-110 / D26L

アイドリングストップ車の93%に対応!

従来の
18ヵ月または3万km

VICTORY FORCE IDLING STOP II
24ヵ月または4万km*

※ 製品補償は期間と走行距離のどちらかが到達するまでとなります。通常車搭載時の製品補償は36ヵ月または10万kmです。

さらに
補償期間が延長